



## 大地申第16号 第4回交渉 その①

7月27日開催!

安全・安定輸送を阻害する長期にわたる懲罰的日勤教育と、一部管理者によるパワーハラスメントを是正し、真の原因究明による正常な職場運営を求める申し入れ

一体誰の、何のための

# 決意表明だ!



※「決意表明」とは、事象を起こしてしまった乗務員に「業務指示」で管理者が書かせる文章。団体交渉で会社は、その目的を「同種事故を起こさせないため」としている。しかしそれに管理者の意思が伺える「赤入れ＝添削」がされていることから、その必要性があるのか？また第三者＝支社に見せるためではないか！などの問題点を指摘し、議論になっている。

精神論による「責任追及」で追い込まれた実態が明らかに!

本人が自分のために書いた文に会社が「赤入れ」!これが「教育」なのか?



### 組合

手直すの意味が分からない、支社は現場に求めたのか?

明らかに支社に見せるためのものになっている。現場管理者は「支社への武器が欲しい」と言っている

支社に言い返せるだけの武器が欲しい」と軽はずみに言うのか??

(宇都宮運転所からいるが) 過去に事象を起こして書いたことがあるが、添削された覚えはない! 提出する義務もない! 支社が提出をもとめたのでは?? なぜ添削(赤入れ)したのか? 「決意表明」は教育の一環なのか?

### 会社

求めているし、ルールもない。決意表明(業務指示で書かせた文章)は本人が2度と事故を起こさないため。または次に事象を起こしたときに振り返り、見つめ直すもの

本人と話ができていないから(受け止めは)わからない

過去に宇都宮運転所で二度と事故を起こさせない、という意味で(決意表明を)書いていたことがあった

本人が言っていたことを文章に入れるため。人間は忘れていく。過去を振り返ったときに思い出しやすいように。誰が見ても熱い思いでやろうとしていたことがわかるようにするため。指示業務なので「教育」ともとれる。



精神的に追い込む懲罰的日勤教育は「教育」とは言えない!  
「医療保護入院」にまでさせた企業による「暴力行為」だ!

その②へ続く



## 大地申第16号 第4回交渉 その②

7月27日開催!

安全・安定輸送を阻害する長期にわたる懲罰的日勤教育と、一部管理者によるパワーハラスメントを是正し、真の原因究明による正常な職場運営を求める申し入れ

# 一体誰の、何のための「覚悟」なのか??

精神論による「責任追及」で追い込まれた実態が明らかに!

## 熱を持った指導なら、社員がどうなってもいいの?

「覚悟」についても真意を問うて、当時区長は具体的に「出区点検の手順に不備があった。(区長自身が)覚悟を持って向き合う。」と具体的に課題を含めて言っている一方、別の管理者(副長)からは主語がなく「覚悟」を複数回言われ、その後当の本人は仲間に対して「俺、組合辞めないから」と泣きながら訴えている。その事実から副長の「覚悟」という言葉はどのように受け止められたのかは明らかだ!



「隠語」を用いず、具体的で納得感あるコミュニケーションが真の教育だ!



**組合:**「覚悟」という「隠語」を用いたことにより、万が一「脱退」となったら「不当労働行為」の自覚はあるのか?

**会社:**そういう意図はないが、大変な問題になる認識はある。

会社としてこの事態を真摯に受け止め、再発防止に努め、責任追及を改め、真の原因究明をすべきだ!そして懲罰的日勤教育を認め、反省し、当該組合員に謝罪の意向を示すべきだ!

赤入れの箇所や内容から「基本動作」が出来ていないこと = 「自己責任」と「決意表明」に残すことを目的化した意図があるのではと指摘!

一人の人間をここまで追い込んだことを認めない、反省しない姿勢が許せない!

しかし「『決意表明』は有効的な場合もある」と性懲りもなく回答!では「その成功例を示してほしい」と求めても具体的な例を持ち合わせておらず実質「中断」へ。次回の交渉へ持ち越しに!

精神的苦痛を与えた「決意表明」に「有効的な場合もある」?また「社員を追い込む」までやるの?

**仲間を返せ!** 安心して復帰できる職場にするために、あきらめずにたたかうぞ!